

令和4年度 業績優秀者返還免除申請書

A4両面印刷

令和 年 月 日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

- ・本申請書記載内容に相違ありません。
- ・特に優れた業績による返還免除を申請します。
- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。

記載した事項には必ず証明資料をつけること。

各証明資料の右上に資料番号を記載すること。

ホッチキス留めはしないこと。

フリガナ

氏 名

大 学 院 名 金沢大学 大学院

課 程
該 当 の 課 程 の □ を
■ に し て く だ さ い

☐ 修士（博士前期）課程 ☐ 専門職学位課程 ☐ 博士（博士後期）課程

研究科名・専攻名 新学術創成研究科・ 専攻 学 籍 番 号

奨 学 生 番 号 6 0 6 生 年 月 日 昭 和 年 月 日
平 成

大学院における研究課題等

概要	
----	--

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料（申請者の氏名が確認できるもの）を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。
- (3) 返還免除内定者の方は「1. 学位論文その他の研究論文」に記載してください。

業績の種類					資料番号	学校 確認欄	
1	学位論文 その他 研究論文	学位論文	学位論文のタイトルを記載すること。証拠資料は、係に提出される論文要旨を添付するので提出不要。		【業績項番】－【枝番】にするとどの項目の何番目の資料かわかりやすくなります。提出不要だが番号を振ること。	1－1	✓
		研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。 ※①著者名 ②論文名 ③学術雑誌名（該当頁）④発行日 ⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。 1. ①本人氏名、共著者名 ②論文名 ③学術雑誌名 ④発行日 ⑤その他 投稿中のものも可。 ①は著者名を全員順番どおりに記載すること。本人は下線を引くこと。	1－2	✓
		学会での発表		○	※①発表者名 ②題目 ③会議名 ④主催者名 ⑤発表日 ⑥表彰・受賞等を記載してください。 1. ①本人氏名、共同発表者名 ②題目 ③会議名 ④主催者名 ⑤発表日 ⑥●●ポスター賞受賞 2. ①～⑥①は発表者名を全員、プログラム等に記載されている順番どおりに記載すること。本人に下線を引くこと。	1－3 1－4	✓ ✓
		論文及び学会での発表により受賞または表彰による機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得	●●財団主催の●●研究会で表彰され、●●財団研究支援金を獲得した。 （資料は「●●表彰により支援金を給付する」と記載された賞状など）			✓	
		日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	日本学術振興会の特別研究員DC 2に採用され、奨学金を辞退した。 （資料は「特別研究員 証明書」など）			✓	

業績の種類		資料番号	学校 確認欄
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 新学術創成研究科においてはこの項目の評価は行わない	
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	大学院設置基準第16条の2は博士課程の前期の課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 該当する場合、証拠資料は提出不要だが番号を振ること。	3-1
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	著書は、①著者名 ②書名 ③出版社名 ④発行日 ⑤共著の場合は担当箇所を記載すること。 データベースは、①作成者名 ②データベースのタイトル ③発表媒体等を記載すること。 報告書は、①著者名 ②報告書名 ③出版社・発行団体名 ④発行日 ⑤共著の場合は担当箇所を記載すること。	
5	発明	※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。 例：特許登録済、発明（考案）者名【公表（申請）した際の順番どおり記載し、本人に下線】， 発明の名称，出願年月日，出願番号，（登録された場合）公開年月日及び公開番号 ※関連分野のコンテスト等の受賞は，表彰年度，コンテスト名，表彰名を記載すること。	
6	授業科目の成績	成績証明書 ●●証明書など	6-1 6-2
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。 新学術創成研究科においてはこの項目の評価は行わない	
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。 新学術創成研究科においてはこの項目の評価は行わない	
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。 新学術創成研究科においてはこの項目の評価は行わない	
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）	新学術創成研究科においてはこの項目の評価は行わない	